

## 平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

### 1. 学校概要

学校名 多摩市立多摩第一小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他（ ）

所在地 〒206-0011  
東京都多摩市関戸3丁目2番23号

E-mail [daihyo-tama1-sho@city.tama.ed.jp](mailto:daihyo-tama1-sho@city.tama.ed.jp)

Website <http://schit.net/tama/estamadaiichi>

児童生徒数 男子 397名 女子 359名 合計 756名  
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### 【第5学年】

##### 「見つめよう環境問題」

#### 【単元目標】

- ・身のまわりの環境問題をきっかけに、人々の生活と環境を両立させる工夫や努力について考える。
- ・富士山の環境問題など、国内の環境問題とそれらの解決に向けて行動する人々の活動や努力を知り、環境問題解決のために行動することの大切さについて考える。
- ・世界の環境問題である地球温暖化について調べることを通し、それらの原因や解決に向けての人々の努力に気付く。
- ・地球環境を守るために、自分たちにできることを考え、提案・実践する。

#### 【展開の概要】

- ア 4年生の総合的な学習の時間（多摩川の学習）を振り返る。
- ・多摩川を見に行き、学習を振り返る。
  - ・気付いたことや疑問に感じたこと、問題だと思いを話し合う。
  - ・追究課題を設定し、学習計画を立てる。（探究活動1）
- イ 情報を収集し、整理分析する。
- ・情報を共有し、疑問点や問題点を明らかにし、解決方法を話し合う。
  - ・専門家から話を聞き、収集した情報と比較する。
  - ・解決した点やさらなる課題を整理し、自分の考えをまとめる。
- ウ 多摩川の環境問題から日本全国の環境問題に視点を広げる。
- ・日本の象徴である富士山を取り上げ、富士山の環境を守るための追究課題を設定し、学習計画を立てる。（探究活動2）
- エ 情報を収集し、整理分析する。
- ・同じ課題の友達と情報交換し、比較・分類・整理する。
  - ・実際に富士山へ行き（集団宿泊行事）、富士山のガイドの方に質問し、疑問点を解決する。
  - ・調べたことや実際に見聞きしたことを整理し、富士山の環境を守ることについて考えをまとめる。
- オ 地球温暖化への問題について話し合う。
- ・環境問題について調べ、地球温暖化の基礎知識をもつ。
  - ・自分たちにできる環境を守る活動を考える。（探究活動3）
- カ 情報を収集し、整理分析する。
- ・自分たちが取り組みたい活動について、必要な情報を集める。
  - ・効果がある活動と言えるのか、根拠を明らかにしてプレゼンする。
- キ 自分たちで考えた活動に取り組む。
- ・他の人から意見をもらいながら、環境を守る活動であるか検証する。
  - ・活動に取り組んだことから考えたことをまとめたり、新たな疑問を整理したりする。

#### 【成果】

- ・ 事象を常に自分の生活に引き寄せて考えさせたことで、追究課題を自分事として捉えるようになり、意欲的に学習に取り組んでいた。特に、必要な情報を収集するために、市役所や動物園などに足を運ぶなど、主体的に考えて行動に移せるようになった。
- ・ 学校での学習以外の場で、学びを発信しようとする児童が増えた。また、発信して満足するのではなく、行動に移す児童、移そうとする児童が増えた。

#### 【課題】

- ・ 児童が学習してきたことが行動に表れてはいるが、効果があるかどうかについて、教師も確かな根拠をもつことが難しい。
- ・ 探究活動を充実させたいが、様々な環境問題の内容について基礎知識を習得するのにはある程度の時間を要する。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）